



"To acknowledge the duty that accompanies every right"
 Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

THE OSAKA CENTENNIAL

C/O OSAKA YMCA
 1-5-6 TOSABORI, NISHI-KU,
 OSAKA, JAPAN

January 2002 No.7
 Chartered July 20, 1982

標語 YS SLOGANS (2002~2003)
クラブ会長 : 『心と思いを合わせ、共に生きる』
国際会長 : “ Growth through service ” 『奉仕による成長』
アジア会長 : “ Into the bright light of selflessness ” 『無私の奉仕で輝く未来へ』
西日本区理事 : 『ベクトルを合わせ、地域と共に活動を』
中西部長 : 『心(こころ)豊かに! ワイズ・スピリッツを燃やそう!』

クラブ役員 Officers
会長 : 松浦 孝次
副会長 : 中村 茂高
” : 谷川 俊一
書記 : 山田 孝彦
” : 畠中 彬
会計 : 三浦 直之
ネット会長 : 松浦 和子
Y連絡職員 : 浜野 昌保

月間強調テーマ : 『IBC・DBC』

☺☺☺ 1月の聖句 ☺☺☺
 【 Biblical Message of January 】

こういうわけで、兄弟たち、神の憐れみによってあなたがたに勧めます。自分の体を神に喜ばれる聖なる生けるいけにえとして献げなさい。これこそ、あなたがたのなすべき礼拝です。あなたがたはこの世に倣ってはなりません。むしろ、心を新たにして自分を変えていただき、何が神の御心であるか、何が善いことで、神に喜ばれ、また完全なことであるかをわきまえるようになりなさい。

(ローマの信徒への手紙 12章1~2節)

☺☺☺ 1月の例会 ☺☺☺
 【 January Club Meeting 】

○ 1月第1例会

日時: 2003年1月15日(水) 18:30~20:30
 場所: 東洋ホテル3階

- 司会 鎌田 史朗君
1. 開会点鐘 松浦 孝次会長
 2. ワイズソング 一同
 3. ゲスト紹介 松浦 孝次会長
 4. 聖句朗読 栗山 佳三君
 5. 今月のテーマ「IBC・DBC」谷川 寛 君
 6. 日々の糧・晩餐 一同
 7. クラブ総会「次期クラブ役員選出」

議長 松浦 孝次会長

8. スピーチ

- ① 谷川 寛 君: 「最新中国事情」
- ② 池永 栖子君: 「介護保険どたばた」
9. お誕生日祝い・ニコニコ献金 一同
10. その他連絡・報告 各担当
11. 閉会点鐘 松浦 孝次会長

○ 1月第2例会

日時: 2003年1月28日(水) 18:30~20:30
 場所: 大阪YMCA土佐堀館9階

*1月例会当番 第2班(栗山、畠中、中村隆幸、鎌田、浜野)

☺☺☺ Attention Please ☺☺☺

1. 輝かしい2003年の新春、あけましておめでとうございます。ハッピーな年でありますよう心から祈ります。
2. お年玉つき年賀ハガキの当選切手シートを集めておいてください。2月第1例会に持参いただきます。
3. ワイズメンズクラブ中西部の合同新年会

1月11日(土) 11:30~14:30 リーガロイヤルNCB(大阪市北区中之島)で開催。ふるってご参加を・・・

*1月お誕生日 Happy Birthday! 福永君9日、三浦君16日、中村茂高君19日、中村幸枝メネット1日、川村メネット6日、貴多野メネット25日

【クラブ統計 Statistics】 下欄()は、うち広義会員を表わす

2002年12月	種別	第1例会	第2例会	BFポイント	ニコニコ献金
在籍会員 25(1)名	メン	7名	14名	12月:切手 gr.	12月: 19,800円
例会出席 14(1)名	メネット	2名	4名	現金 円	—YMCAクリスマス献金へ
うちメークアップ 名	ビジター	2名	6名	(02年7月~11月の)	(02年7月~12月の)
	ゲスト	名	名	累計:切手 2,910 gr.	累計: 121,800円
出席率 54.2%	合計	11名	24名	現金 16,500円	(除く、クリスマス献金、オークション、記念献金)

新しい年を迎えました。今年は日本YMCA同盟結成100周年に当たり、また大阪YMCAも121年目を歩み出します。

今月の聖句は「心を新たにして」自分が神によって造りかえられるべきことを教えています。

世界は依然として戦争の危機をはらんでおり、また深刻な経済不況が続いております。この現実の中でYMCAに連なるワイズメンズクラブ会員として、この世に妥協することなく「何が善いことで神に喜ばれる」ことであるかを賢明に考え、その歩みは遅くとも一歩一歩、人類の幸福と平和を実現するために進んで参りましょう。

(聖句選、コメント：黒田巖之)

11月第2例会

【 Report of the November Club Meeting】

(11月27日(水) 18:30-20:20 大阪YMCA土佐堀館)

書記：山田 孝彦

- 12月第1例会および第2例会プログラムを決定。
- 1月例会プログラムは、谷川寛メンの「最新中国事情」、池永栖子メンの「介護保険について」のスピーチをメインプログラムとする。
- 次期役員の人選について検討した。候補者の人達には会長・松浦が中心になって、働きかける。
- 山村幸明メンから健康など一身上の理由で、また堀井由里子メンから親の介護に加えて、子育て支援に関わる大阪市の仕事が出て今後出席が困難になったとの理由で、退会の意思表示があった。残念であるがやむをえない、事情が変わればまたカムバックしていただくことを期待して、退会を承認する。
- ホームページ制作は来年1~2月を目標に進める。

12月第1例会・YMCA合同クリスマス会

【 Report of the December Club Meeting】

(12月7日(土) 16:00~19:50) プリテン：松浦 孝次

○ 第1例会

16:00~16:30 大阪YMCA土佐堀館5Fで開催。山田メンの司会のもと、谷川寛メンによる聖句朗読ほかのプログラムを簡潔に行った。なかのしまクラブから、保田会長と国友さんが見え、同クラブのクリスマス例会(12/11)への参加を勧誘された。

○ 土佐堀YMCA合同クリスマス礼拝

引続いて、17:00~17:45 日本キリスト教団大阪教会において、岡村 恒牧師の司式のもとに「クリスマス礼拝」をもった。約95人が出席。同牧師から、「歌いながら歩む」と題し「暗闇からのメシアの誕生を、喜びをもって受けとめる」メッセージが宣べられ、一同 平和の祈りを捧げた。

○ 土佐堀YMCA合同クリスマス祝会

18:00~19:50 YMCA土佐堀館2Fホールに場所を移しての「祝会」。「平和〜遊ぶ心・喜び」をテーマに、YMCAに関わるいろいろな人たち約120人が集って、楽しく交流した。特筆すべきは、多くの若い人たち

1. After Christmas church service at the Osaka United Church, a total of many Y's men and Y's menettes attended at the Osaka YMCA's Christmas gathering held at the Osaka YMCA on December 7th, 2002.

Everyone enjoyed potluck dinner, music, dancing and the variety of performance by the students of the International School of the Osaka YMCA.

2. On the 18th of December, the club's last meeting for this year was held at the Toyo Hotel, with a total of 24 Y's men, Y's menettes and guests in attendance.

After the dinner with champagne and variety of drinks, Y's man Nobuji Kitano, our club member and a professor at the Han-nan University, Osaka, spoke about his newly issued book on the strategy of Walt Disney Company.

Then, all the attendants shared their experiences and tidbits, reviewing their activities throughout this year.

Prior to the last meeting for this year, we had the officers' meeting to discuss the nomination of the new officers for the next term. The election will take place at the coming meeting on January 15th, 2003.

♂ (学Y、YMCA国際専門学校学生など)が中心になって、会を運営し、今までになく参会者をダイナミックに巻き込むものだった。YMCAは若い人たちが中心にあることを改めて実感した夕べであった。

氷雨にわざわざされたこともあり、出席者がやや少なかったのは残念で、わがクラブからも9人の参加にとどまったが、鈴木謙介メンが数人のマゴメット(お孫さん)と一緒に家族ぐるみで参加されたことは、なごやかで親しみあふれるシーンだった。



(YMCAクリスマス祝会の模様)

IBC ニュース

IBC・BBC委員長 谷川 寛

私たちのブラザークラブ、ハワイのヌアヌ・クラブの Steve and Susan Wong さん夫妻が、11月に中国訪問の帰途、香港を訪問。ブラザークラブ・ボヒニアの会長、Marianna Tsdang さん他4名の会員と会食をしました。

Steve Wong さんは、ハワイ出発前に、香港ボヒニアとの連絡を希望、限られた時間でしたが、兄弟クラブのメンバーに会えたことを喜んでいました。大阪センテニアルからも、どなたか香港訪問の予定ありませんか？

12月第2例会—納会

【 Report of the December Club Meeting】

(12月18日(水) 17:30-20:30 東洋ホテル)

- 第2例会・役員会 ブリテン：松浦 孝次
- 1月例会プログラムを決定。
- 2月例会は、新保正秋メンのご子息、落語家の桂吉弥氏を招き、「落語界あれこれ」の話しをしていただく。
- 次期役員候補の選考の詰めと、ホームページ案の検討(03年1月から公開予定)を行った。
- 川村一夫メンから勤務地との関係で例会に出席できないため退会したいとの申し出があった。検討の結果、一時的な事情により出席が困難な会員については、退会ではなく「休会扱い」とする方が妥当であり、今後「休会扱い」についてのクラブの内規を整備する。川村メンについては、内規が整備された段階で再入会を検討してもらうことを条件に、退会を認めることとした。

○ 第2例会・納会

2002年の掉尾を飾る納会。なかのしまクラブの保田会長・国友・吉岡・桑野・柏原さん5人、東京目黒クラブの坂本さんを迎え、総勢24人が出席して、藤原メンの司会のもとに終始なごやかに交流感にあふれた会をもった。

食事のあと、貴多野乃武次メンが「都市を目指すディズニー」と題してスピーチ。ディズニーが、戦略として、テーマパークだけでなく都市づくりをめざして実験している状況を豊富なデータでわかりやすく解説。貴多野メンは11月に自ら出版した同名の本をわれわれ全員に提供された。

その後、出席者全員が「2分間スピーチ」で、本年を振り返り、新たな年への抱負を披露した。反省や希望などさまざまな思いが語られて、ワイズに集う者として深い共感を覚えた。



(楽しかった納会の模様)

CS/TOF委員会からのお願い

CS・TOF委員長 藤原 正巳

1. お年玉年賀はがき「当選切手シート」を集めましょう！
 - ・目標：1人当り「14シート」、金額換算で1,800円。目標枚数に達しない場合は差額を現金でカバーする。
 - ・お願い：当選ハガキは必ず「郵便局で交換して」ご持参ください。なお抽選日は1月19日、引換20日以降。
2. リースコイン(1円玉貯金)のご準備を！

- ・お願い：コインは「銀行で交換して」ご持参ください。
- 3. タイム・オブ・ファーストファミリー献金を！
 - ・目標：1人当り1,000ポイント(1,000円)
- 以上1,2,3ともに、2月第1例会にご持参ください。

11月BFニュース

【Report of the Brotherhood Fund in November】

BF委員長 栗山佳三

- ◇現金提供者：栗山、中村隆幸君
- ◇切手提供者：中村隆幸、山田、浜野、栗山君
- *今月の殊勲賞 中村隆幸君 (190g)

YMCAニュース

連絡職員 浜野 昌保

- 新年明けましておめでとうございます。本年もよろしくご指導お願いいたします。さて、年末よりご案内の「大阪YMCAクリスマス献金」にご協力いただき感謝申し上げます。寄せられた皆さまの心を、世界の、地域の仲間へ伝えてまいります。なお、献金の受付は1月末まで行っておりますので、引き続きよろしくお願いいたします。

● LD児・者支援プロジェクト「自立支援シンポジウム」

日時：1月13日(月・祝) 午後1時～5時

場所：大阪YMCA会館 2階ホール

講演：大阪教育大学教授 竹田契一氏他

参加費：1500円(資料代)

問合せ：土佐堀YMCA TEL06(6441)0895

学習障害(LD)の子ども達が将来社会的に自立していくための支援についての講演とシンポジウム。

● 大阪YMCA早天祈禱会

日時：1月17日(金) 午前7時30分～8時30分

場所：大阪YMCA会館 10階チャペル

証し：田尻忠邦氏(大阪YMCAスタッフ)

問合せ：大阪YMCA TEL06(6441)0894

今月の所感

鈴木 謙介

Paul William Alexander のこと—その2

ついに、隠棲している Alexander のお嬢さんの言が手に入って「父はハワイの国際大会に行けなくて残念がった。父はハワイにも行ったことがない」という証言を得て、ヤレヤレとがっかりしたことを思い出す。

その友人(東京のひとりのワイズメン)は、最高裁や国会図書館に問い合わせしてくれた。来日の記録はないが、Alex 判事のごことはよく知られていて法律雑誌に寄稿された論文も沢山あり、法曹界では世界的に著名な少年問題・家庭問題の権威者たる判事であることがわかってきて、その論文の一部を通読したことを覚えている。

その内容は、Ohio州 Toledo 郡家庭裁判所判事として最高検事正に対し、罪を犯した少年の取扱いが厳しすぎる、裁判所において担当者がよく替わることはよくない、と苦言を呈しているものだった。また別のところで「ある年の離婚者の40%は少年裁判所の法廷において裁かれた人々である」と記し、少年法と家裁離婚法との関連の深さを指摘された部分は、我らの Judge Alex の熱烈なる人間愛の発露である感が示されて、彼の一生の美しさに尊敬してやまない気がしたことを書いておきたい。(完)

THE OSAKA CENTENNIAL

ニコニコ・メッセージ

【 Messages from the Club Members 】

ゲストからのメッセージ

- 今年はスタートは大変でしたが、こうして12月の例会に出席できております。確か去年もこの時期訪問させていただいたと思います。とても知的な雰囲気が好きです。(大阪なかのしまクラブ・柏原 佳子)
- はじめてセンテニアルクラブに訪問させていただきました。ディズニーのビジネス戦略は子供の頃に「白雪姫」の鑑賞に行った私にとって何かボーゼンとするお話でした。その頃、アメリカはMAGIC KINGDOMだったと思います。(大阪なかのしまクラブ・國友 朝子)
- 今日は1年ぶりにセンテニアルのスマートな例会に参加、ユニークな卓話と美味な食事を楽しみひと時を過ごさせていただきました。(大阪なかのしまクラブ・桑野 友子)
- 貴多野さんのディズニーの話、興味深くわかりやすい話ありがとうございます。2003年も良い年でありますように！(東京目黒クラブ・坂本 哲朗)
- センテニアルのメンバーの方とは親しくよく話しますが例会に出るのは2度目です。とてもなごやかない会でした。楽しい時をありがとうございました。(大阪なかのしまクラブ・保田 圭子)
- 親クラブのセンテニアルの例会に参加するのは久しぶりです。先回も偶然貴多野さんの卓話だったのを思い出しました。シャンパンがとてもおいしい〜い！かったです。(大阪なかのしまクラブ・吉岡 加代子)

“ごぶさた”メッセージ

- ご無沙汰ばかりで申し訳ありません。9月に手術をしまして、体調がまだ本格的ではありません。クリスマスと聞きますと出席したくなりましたが残念です。センテニアルの発展を祈念します。(池永 柄子)
- 納会の開会に間に合いません。今年度は大変お世話になりました。来年も良い年でありますように祈念します。(川村 一夫)
- 不慮の負傷により種々ご迷惑をおかけ致し申し訳ございません。7日に退院しますが、後リハビリや外来の診療などあり、12月第2例会は勝手ながら欠席いたします。快方に向かっておりますので何卒ご放念願います。皆様によろしくお伝えください。(福永 嘉彦)

会員からのメッセージ

- センテニアルに入会して早くも1年を過ぎようとしています。月日の過ぎ去るのは早いものですネ！今日は貴多野さんの「ディズニー」の話は興味深く楽しく聴くことが出来ました。有難うございました。(石津 雅人)
- 昨年の納会の帰途、梅田阪急駅で転んで2ヶ月入院しました。その苦い体験を思い出しています。今年は帰宅するまで気をつけなくちゃ…と考えています。皆様よきクリスマスと新年をお迎え下さい。(黒田 蔵之)
- 多くのゲストをお迎えするのにぎやかな納会でした。貴多野兄のディズニー論は大学のゼミにいるようで大変楽しく聞かせていただきました。著書『都市を目指すディズニー』有難うございました。(栗山 佳三)
- 貴多野さんのお話は、とても興味深く久々に大学の講義を聴講している気分になりました。(坂本 千春)
- 年末ともなり「師走」となり、学校や教育委員会や生

徒の家などに行っています。チャリティランで生野高聲生徒が3位になったのが残念で残念で！！来年はがんばります。(新保 正秋)

- 貴多野乃武次さんのお話は最近聞いた秀逸のスピーチだった。彼を我がクラブのメンバーに迎えているのは誇ってよい。(鈴木 謙介)
- いつも通りの楽しい納会でした。特にケーキはとてもおいしかったです。貴多野メンの貴重なお話有難うございました。次回の旅の目標もパリのディズニーランドに決まりました。(隅田 恵子)
- 「納会」楽しい一時でした。今年一年、会長はじめみなさんセンテニアルを楽しみクラブにして下さり有難うございます。2003年もさらに楽しいクラブにしましょう。(谷川 寛)
- 私にとって今年は本当にいろいろありました。来年もゆっくり楽しんでセンテニアルを頑張りたいと思います。(中村 幸枝)
- 今年はいい年でした。チャリティランで見事にデジカメが当たり、どうして扱うかその使い方に苦戦しています。皆さんも信じれば当たりますよ。(島中 彬)
- 貴多野さんのスピーチは興味深く聞き入っていました。アカデミックなセンテニアルワイズならではの。これからどんな方々が登場されるのか楽しみです。(浜野 昌保)
- 風邪でお休みの方が多く、納会の割に少しさびしい会でしたが皆様のご協力で盛り上がり楽しいひとときでした。貴多野さんのお話大変タイムリーでセンテニアルの層の厚さを感じさせる名講演でした。(藤原 正巳)
- 貴多野さんのスピーチ興味深く聴かせて戴きました。フロリダのディズニーワールドへ以前いきました。とてもきれいで安全で楽しい所でした。パリのディズニーランドが一番よい言われたので是非行ってみたいと思いました。(松浦 和子)
- 美しいゲストたちを迎え良い例会でした。貴多野さんの「ディズニー」を聴き、こうした研究をやっている人がわがメンバーであることはすばらしいことだと思います。続きをまたお聴かせ下さい。(松浦 孝次)
- この一年のセンテニアルクラブでのワイズメンズ活動を通してこのクラブのすばらしさを今あらためて感じています。「チームでワークする」という基本的な働き出来るセンテニアルに乾杯！！(山田 孝彦)
- 貴多野教授、お話と著書をありがとうございました。良いクリスマスプレゼントとなりました。2003年は良い年であることを祈っています。(三浦 直之)

11月クラブ統計の一部

- *在籍会員：25(1)名 例会出席：15(1)名
出席率：58.3% うち第2例会出席 メン5名
- *BFポイント 切手：475 gr. 現金：1,500円
02.7~11 累計 切手：2,910 gr. 現金：16,500円

《 編集後記 》

- 今年もブリテンの作成にあたって、英文作成を藤原正巳、谷川 寛メンのお2人に、ここにこメッセージの入れを石津雅人メンに、それぞれお願いをします。
- 2003年はどういう年になるのでしょうか？ 平和と安全と繁栄が実現することを祈ります。(松浦 孝次)